

付表6-7 対象業務一覧

入力者、出力先欄について

- は、N A C C S E D I 標準のみに対応していることを示す。
- は、E D I F A C T 標準及びN A C C S E D I 標準の両方に対応していることを示す。
- は、E D I F A C T 標準に対応することとした業務であるが導入時期は未定であり、N A C C S E D I 標準には対応していることを示す。

W e b N A C C S 対応欄について

- は、W e b N A C C S から実施できる業務であることを示す。

携帯端末対応欄について

- は、W e b N A C C S から実施できる業務であり、かつ携帯端末から実施できる業務であることを示す。
- Rは、W e b N A C C S から実施できる業務であり、かつ携帯端末から実施できる業務（レスポンス対応）であることを示す。

E D I F A C T （入力）（出力）使用可否欄について

- ◎は、E D I F A C T 標準に対応することとした業務（出力情報）であることを示す。

E D I F A C T 使用メッセージ欄について

メッセージ名	内容
CUSRES (Customs response message)	申告等に対する税関の許可・承認等の通知等
CUSREP (Customs conveyance report message)	入出港届等
CUSCAR (Customs cargo report message)	積荷目録等
PAXLST (Passenger list message)	乗客・乗組員名簿
CODECO (Container gate-in/gate-out report message)	コンテナのC Y 搬出入確認等
IFTMIN (Instruction message)	船積指図等

X M L （入力）（出力）使用可否欄について

- は、X M L に対応することとした業務（出力情報）であることを示す。

再送防止欄について（パッケージソフト利用者のみに有効な機能）

- は、再送防止が設定される電文であることを示す。ただし、エラーの場合には設定されない。
- は、一覧照会業務等において継続情報がない場合に、再送防止が設定される電文であることを示す。
- △は、注意喚起メッセージなどの特別な条件の場合に、再送防止が設定される電文であることを示す。